

東芝テック(株)

現在,エレクトロニクスの急速な進歩によって,本格的なユビキタス ネットワーク社会が始まろうとしています。東芝テック(株)では,ネットワーク社会における情報システムのあるべき姿を“人と機械の共生である”と位置づけています。これまでのような扱いにくい機械に人間が合わせるのではなく,“機械が人間に合わせるシステムを開発する”,この発想の切替えこそ,時代を拓くキーワードだと考えています。

当社では,オフィスにおける様々な文書・画像情報の入出力を統合し,これらを自在に管理可能なファイリングシステムの開発など,ユビキタス ネットワーク時代を変革する新たな製品を世に送り出しています。

このたび新たに,生産性,画質,用紙対応力を強化した多機能周辺機器の高速デジタルカラー複合機(FANTASIA™200/310),及びオープンアーキテクチャ技術を採用した郵便局用窓口端末機(GL-5000)を商品化しました。

執行役員 技術本部長 麻田 治男

高速デジタルカラー複合機 FANTASIA™200/310

広がるオフィスでのドキュメントのカラー化需要と,DTP(電子出版)マーケットからの高画質化要求に対応するため,4連タンデム方式の高速フルカラー複合機を商品化した。

商品化のコンセプトは,高生産性,高画質,用紙対応力向上の3点である。

カラーの膨大な画像データを高速処理するために独自の画像圧縮処理技術を開発し,更に,電子ソートを標準装備することで高生産性を実現した。また画質においては,グラフィックアート向けにも応えることのできる,鮮やかでシャープな画質を実現した。FANTASIA™200は20枚/分,FANTASIA™310は31枚/分のコピーが可能である。



デジタルカラー複合機 FANTASIA™200/310
FANTASIA™ 200/310 digital color plain paper copier

郵便局用窓口端末機(V型) GL-5000

郵便貯金窓口業務において,窓口の待ち時間の短縮,事務センターの事務の効率向上ニーズに基づき,オープンアーキテクチャ技術を採用した郵便局用窓口端末機を開発した。

カラーOCR(光学式文字読取り装置)を搭載し,証拠書や帳票のカラーイメージ処理(媒体識別による自動業務選択)により,各種業務改善,操作性の向上及び窓口処理時間の短縮を実現した。

また,証拠書をこの端末で電子ファイル化することにより,事務センターでの再入力を削減し,事務の効率向上を実現した。



郵便局用窓口端末機(V型) GL-5000
GL-5000 counter terminal machine (type 5)